様式第２８号　別紙７（放射性同位元素装備診療機器の届出）

		機器名			
病院（診療所）名称		整理番号	1	2	3
所在地		区分			

装備診療機器	製作者名			
	型式			
	放射性同位元素の種類			
	数量			
	製造年月日			

使用室	使用室名	
	使用室の構造	
	材質等　天井	
	材質等　床	
	材質等　壁	
	外部に通ずる部分の閉鎖設備・器具	
	使用室である旨の標識	
	間仕切り等の予防措置	
管理区域	管理区域である旨の標識	
	管理区域外側における線量当量	
その他	注意事項の掲示（従事者）	
	敷地内の居住区域及び境界の線量当量	
	注意事項の掲示（患者）	
	その他の患者の被ばく防止措置	
被ばく防止のための器具		
従事者の被ばく測定方法		

	職種名	氏名	免許番号	放射線診療に関する経歴
診療用放射性同位元素装備診療機器を使用する医師、歯科医師				

［記入要領］

1　放射性同位元素装備診療機器の届出は、病院（診療所）として放射性同位元素装備診療機器全体を届出するものであり、個々の放射性同位元素装備診療機器の更新等の場合も、全放射性同位元素装備診療機器を記載ください。

2　整理番号は、病院(診療所)における放射性同位元素装備診療機器の台数が分かるよう「１」から連番としてください。

3　区分は、新設、廃止、更新等放射性同位元素装備診療機器の届出の理由を記入ください。なお、

更新については、例えば、「整理番号１の更新」等更新前の機器が分かるようにしてください。

4　放射性同位元素の種類は、医療法施行規則別第三の放射性同位元素の種類により記入ください。

5　数量はベクレル単位をもって表した放射性同位元素の数量を記入ください。

6　使用室を設置していない場合は、使用する室の名称とその室の構造設備により記入ください。

7　使用室の構造は、耐火構造、不燃材料使用、その他の別を記入し、その他の場合は具体的内容を記入ください。

8　材質等の天井、床、壁は、使用室の構造と全部又は一部が相違する場合のみ記入ください。

9　外部に通ずる部分の閉鎖設備・器具、使用室である旨の標識、間仕切り等の予防措置は、それぞれの有無を記入ください。

10　放射性同位元素装備診療機器の周囲の線量当量が管理区域の基準以下である場合は、その最大値を記すことにより管理区域、その他、被ばく防止のための器具、従事者の被ばく測定方法の記載は省略することができます。

［添付書類］

1　放射性同位元素装備診療機器使用室（又は、使用する室）の平面図及び側面図。

2　機器、施設の防護に関する検査・測定結果（責任者の所属、職氏名を記したもので施工業者・測定業者のものでも可。）及び測定器の校正証明書の写し。理論計算により規制値を算出した場合は　その計算書。

3　管理区域を明示した放射線診療関係施設の平面図。（管理区域を設定した場合）

4　放射線診療関係施設の周囲の状況の分かる平面図の概念図。